

TCCCとATLSの相違

TCCC	ATLS
CAB;循環、気道、呼吸	ABC:気道、呼吸、循環
医学的な決定に戦況の要素	治療者と傷病者にとって安全な環境を想定する
止血被覆材やTXAを使用することを支持	止血被覆材やTXAについて論じてはいない
重症出血にはタニケットを強調	直接圧迫止血のみ教授
許容低血圧への認可や輸液蘇生の制限	低血圧に対してクリスタロイド液を2リットルまで
警部エアウェイの使用を奨励	経口挿管を奨励
経口的鎮痛剤の投与を許容し非麻薬の筋注・静注を推奨	麻薬の静注のみを奨励
戦闘状態では大半の外傷起点の外傷に頸椎保護は推奨しない	多くの、あるいは、ほとんどの鈍的外傷起点には頸椎カラーやバックボードの使用を強く支持する
重症な創には早期の抗生剤投与の重要性を認識	初期外傷治療における抗生剤の役割に焦点を当てていない